

# Grow

# 生涯学習だより

発行／長泉町教育委員会生涯学習課  
平成27年6月1日

vol.148


## ひとひと 男と女のチャレンジらいふ講座 ～見つけよう！本当の自分らしさ～

### 『自分のライフスタイルを見つめなおそう』

対象／町内在住・在勤で18歳以上の方（高校生を除く）  
定員／各回40人 ※先着順（原則として全回受講、各回希望の受講も可能です。）  
※ただし、定員を超えた場合は、全回受講の方を優先します。  
会場／コミュニティながいずみ  
申込期間／6月2日（火）～6月24日（水）  
申込方法／電話申込または



【氏名・住所・性別・生年月日・連絡先】を明記の上、FAXまたはEメールを送信

| 回 | 日程                      | テーマ・内容  | 講師  |
|---|-------------------------|---|---|
| 1 | 7月8日(水)<br>19:00～21:00  | 「男女共同参画って<br>～過去・現在・未来を<br>クロスしてながめると～」<br>男女共同参画、<br>ワーク・ライフ・バランス……<br>言葉は聞いたことあるけれど、内容が今<br>いちピンとこない。男女共同参画とは何<br>かを学びましょう。 | 的場 啓一 さん<br>【静岡大学<br>男女共同参画推進室<br>特任准教授】<br>           |
| 2 | 7月15日(水)<br>19:00～21:00 | 「ワーク・ライフ・バランスを実現する<br>時間管理術講座」<br>限られた時間を有効に使うにはどうす<br>ればいいのか？<br>明日から使える時間管理術を学び、仕<br>事でもプライベートでも時間を活用して<br>いきましょう。          | 水口 和彦 さん<br>【㈱ビズアーク<br>時間管理術研究所<br>取締役社長】<br>          |
| 3 | 7月24日(金)<br>19:00～21:00 | 「地域と人のつながりにみる<br>男女共同参画」<br>市民活動にかかわりたい…男女共同参<br>画の視点をベースに地域活動に取り組む<br>講師の実践活動を学びます。  | 高部 宗夫 さん<br>【NPO法人静岡県<br>男女共同参画センター<br>交流会議 副代表理事】<br> |

## お知らせ

牛乳パック回収および  
衣服のリサイクル・バザー  
について

長泉町婦人会が行っていた牛乳パックの回収および衣類のリサイクル・バザーは、婦人会解散に伴い、平成27年3月31日で終了となりましたので、ご了承ください。

なお、牛乳パックの回収につきましては、今後は「資源物の日」に決められた場所へ束ねて出すようにしてください。

ひと ひと  
女と男の情報紙

## 「咲くっと」編集委員会

## ★ 編集委員募集 ★

「咲くっと」は、男女共同参画社会の推進・啓発のために、町の事業や身近な情報を盛り込んだ内容の‘住民目線で作る’情報紙です。

‘男女共同参画ってなんだろう?’という方、日々の生活の中で性別における‘なんだか変だな?’と感ずることがある方、また、紙面づくりに興味のある方など、大歓迎です。

## あなたも、編集委員になってみませんか?

対 象／町内在住・在勤の方(年齢・性別不問)

活動内容／取材、記事作成、編集作業など

活動日時／年間を通じて随時

(「咲くっと」3月1日発行に向けて、年間を通じて編集会議や取材活動をします。)

活動場所／コミュニティながいずみ

※詳細は、お問い合わせください。

松崎町体験ツアーの企画・運営を行う  
青年受講生を募集

災害時相互応援協定を結んでいる松崎町と交流を深めるため、小・中学生を対象に、松崎町で各種体験を楽しむツアーを計画しています。ツアーの企画・運営を行い、当日の体験活動に参加する青年受講生を募集しています。

青少年指導に興味・関心がある方や、新たな仲間づくりをしたい方は、ぜひお申し込みください。

と き／7月～9月のうち1日(予定)

※企画会議は、事業実施日まで随時開催します。

と ころ／松崎町地先

対 象／町内在住または在勤の18歳～35歳くらいまでの方(高校生は除く)

青少年指導に興味・関心があり、自身の仲間づくりをしたい方(性別不問)

募集人数／15人

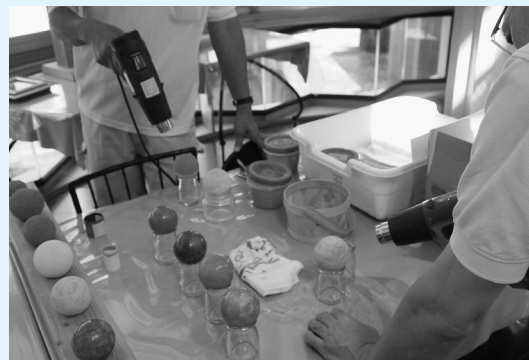
参加費／4,000円程度(企画する活動内容により変更があります)

申込方法／窓口で直接、または電話、FAX、Eメールのいずれかで

①住所(在勤者は勤務先名と住所)②氏名③生年月日④電話番号をお知らせください。



シーカヤック体験



光る泥団子づくり

## 《桃沢工芸村からのお知らせ》

### 陶芸の日（オリジナルのお皿や器を作ってみよう!）

粘土を自分の手でお皿や器などの形にします。焼き上がりの色を決めたらあとは出来上がりを待つだけ。後日、素焼きや本焼きを工芸村が行います。1ヶ月程でオリジナルの器が完成します。初めての方も安心して参加してください。

子どもの参加も大歓迎です。

と き／毎月第1土曜日（1月のみ第2土曜日）

① 9:15～10:30（受付は9:15まで）

② 10:30～11:15（受付は10:30まで）

ところ／桃沢工芸村工芸室

参加費／1,500円

（粘土600g・焼成費込み）

講師／西脇 誠（桃沢窯主宰）

対象／どなたでも

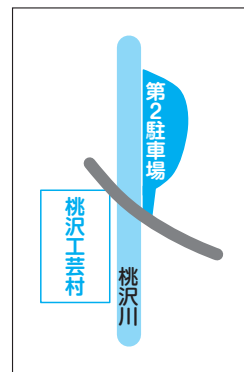
（※事前の申込は必要ありません。  
当日会場へお越しください。）



### 第2駐車場がOPEN! 工芸村の第2駐車場ができました

利用時間/9:00～17:00

17:00以降の夜間は閉鎖しますので、ご利用の方はご注意ください。



## 文化財展示館から

### 第21回企画展のお知らせ

現在、長泉に残っている江戸時代の文書（古文書）は、多くありませんが、その中に、村鑑明細帳（むらかがみめいさいちようこ）という、今で言う村政報告のような書類があります。領主が変わった際などに、村々から領主に提出していました。

村鑑明細帳には、畑では何を作っているか、橋はいくつあるか、大工は何人いるかなど、村の様子細かく記されています。今回は、これらの古文書をもとに、長泉町の江戸時代の様子について、展示を行います。

期間：6月2日（火）～7月15日（水）

【祝日を除く月曜日休館】



天保四年(1833)の年貢割付状

### 町にある富士山の遺産

今回はJR下土狩駅の南500mにある、古墳時代の後期に作られた原分古墳です。

どうして原分古墳が富士山に関係あるの？と疑問に思う方もいるかと思いますが、

実は、あの原分古墳の大きな石室を構築している石材に、富士山の溶岩が多く使われています。ですから、広い意味で考えると、原分古墳も富士山の遺産といっても良いのではないのでしょうか。

長泉には、かつて、とがり五百塚と言われたほど、古墳が多く存在したと言われています。古墳のあった場所が市街地と重なっていたため、多くの古墳が、宅地造成などの開発に伴い、消滅してしまいました。

原分古墳は、現在整備が進んでいる都市計画道路の沼津・三島線の用地内にあり、道路建設に伴い、古墳が壊されることになったため、平成15年10月から平成16年8月にかけて財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所により、発掘調査が行われることになりました。

原分古墳の形ですが、古墳というと、以前は仁徳天皇陵と聞いていた、大仙古墳のような前方後円墳などの形を思い浮かべると思いますが、原分古墳は、饅頭（まんじゅう）のような円墳といわれる形をしています。大きさは、直径約17mほどでした。

この時代の古墳には、横穴式石室といって、棺（ひつぎ）や遺体を安置するために石を積み上げて作った部屋、いわゆる石室が設けられています。

原分古墳の石室は、棺などを安置する玄室と外部を結ぶ通路部分にあたる羨道（せんどう）との区別がない、長方形の箱のような形の、無袖式石室（むそでしきせきしつ）といわれるもので、大きさは長さ約7.5m、幅1.7m、高さ約2mで、県東部地域のこの時代の石室では、最大級です。

## 毎月第1日曜日は 長泉町「家庭教育の日」

長泉町では、毎月第1日曜日を「家庭教育の日」（平成19年4月制定）と定め、各家庭で親子のふれあい・コミュニケーションを深め、家庭での役割やしつけなどについて見つめ直す日としています。

### ■家庭教育は教育の原点

教育の中でも家庭で行う“家庭教育”は、すべての教育の出発点で、一番大切なものと言われています。

「家庭教育の日」をきっかけとして、家庭のあり方を見つめ直し、“健康で明るい家庭づくり”をしませんか。

### ■親子で地区清掃に参加しよう

毎月第1日曜日は「清掃の日」でもあります。親子で地区清掃に参加しましょう。親子で参加することで、親子の絆を深め、子どもの社会参加意識や生活力などを高めることができます。また、自宅の周りや近所のこと、身の回りの安全について、親子で考える機会にしてはいかがでしょうか。

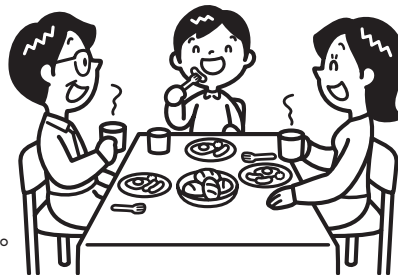
## 家庭教育の日のできること

「家庭教育の日」に何をしよう？悩んでしまうご家庭もあるかもしれません。

そのようなときは、毎日の一場面を振り返り、約束事を決めるといった親子のコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか。

- ◎家族で「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを習慣にする。
- ◎早寝早起きを心がける。
- ◎朝ごはんは家族一緒に食べる。
- ◎学校での出来事などについて、子どもとよく話をする。
- ◎テレビやゲームの時間などのルールを、親子で話し合って決める。等々

子どもは親の姿を映します。親子で一緒に取り組んでみるといいですね。



## 青少年相談 ひまわり相談室

青少年やその保護者などの  
相談の場です

保護者はだれでも、子どもが心身ともに健康で、周囲の人たちと仲良く、思いやりの心を持って接することができるように育ててほしいと願っています。

ひまわり相談室では、不登校やいじめ、学習や進路の問題など、学校での悩み、家庭における子育ての悩みなどの相談を受けています。

また、学校への不安をなくすために話を聞くほか、学校との橋渡しとなる一時的な活動場所としても機能しています。

「ここでなら話をしても大丈夫」、と思ってもらえるように、皆さんの気持ちに寄りそうように心がけています。お気軽にご相談ください。

- はやくなやみゼロ
- 電話相談 ● 電話：989-7830（ひまわり相談室直通）
  - 面接相談 ● コミュニティながいすみ 3階「ひまわり相談室」
  - 相談時間 ● 9:00～16:00（電話・面談とも）※予約不要
  - 相談日 ● 毎週火曜日～土曜日（月曜日・日曜日・祝日は除く）
  - その他 ● 相談の秘密は守ります。



問い合わせ

生涯学習課 〒411-0943 長泉町下土狩1283-11 コミュニティながいすみ内  
TEL 986-2289 FAX 988-7802 Mail syogai@nagaizumi.org